

患者サポートセンターだより

Regional alliances and support

2022

69号



光の道：中澤理沙

KKR 札幌医療センター

〒062-0931
札幌市豊平区平岸1条6丁目3-40
TEL 011-822-1811(代)

患者サポートセンター

地域連携室 TEL 0120-552-303
FAX 011-832-9624

医療社会事業相談室 TEL 011-832-3260
療養上のご相談を、医療施設・患者さん・ご家族より
お受けしております。

目次

1. 『お願い』
2. 「さっぽろ膠原病肺早期発見ネットワーク」
開設のお知らせ
3. 新たな地域医療体制の構築に向けて
4. 呼吸器内科に赴任して



『お願い』

診療部長
兼 脳神経外科部長 加藤 正 仁

連携医の皆様には、日ごろから格別のお引き立てをいただき厚く御礼申し上げます。

当院は、平成22年の8月に地域医療支援病院の承認を受けました。

ご存知のように、地域医療支援病院とは、医療施設機能の体系化の一環として、紹介患者に対する医療提供、医療機器等の共同利用の実施等を通じて、第一線の地域医療を担うかかりつけ医、かかりつけ歯科等を支援する病院をいいます。

当院では、地域医療支援病院としての役割を果たすべく、日々取り組みを続けております。

その一環として、現在、連携医の皆様への所謂逆紹介を積極的に行っております。

選定療養費の関係上、当院から連携医の皆様にご紹介した患者さんを逆紹介した後、当院での再診が必要になった場合は、再度紹介状の作成をお願いすることになります。

お手数をお掛けしますが、ご協力のほどをお願い申し上げます。

また、現在、医師の働き方改革が進められており、令和6年4月1日に医師に対する時間外労働の上限規制の適用が開始されます。当院でも適応に耐え得るよう、急ピッチで対応を進めております。そのため、これまで通院患者さんの緊急時の時間外診療は可能な限り受け入れておりましたが、今後は午後9時までを限度とせざるを得ません。それ以降に関しましては、夜間急病センターや札幌市の二次救急当番病院を受診していただくこととなります。尚、連携医の皆様からの救急要請につきましては、極力対応いたしますが、初期対応は研修医あるいは専門外の当直医師となりますことをご了承いただければと思います。

相変わらず、お願いばかりで恐縮に存じますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

今後も連携医の皆様、地域住民の方々と日ごろから手を取り合い、医療施設として地域の核となるべく、診療と医療の充実に努めてまいります。

よろしくお願い申し上げます。



「さっぽろ膠原病肺 早期発見ネットワーク」 開設のお知らせ

診療部次長
兼 呼吸器内科 齋藤 拓志

平素より当院の地域連携にご協力いただき、ありがとうございます。

ご存じのように、以前より当院では地域連携（特に病院—診療所連携）に力を入れて参りました。クリニックの先生方からご紹介いただいた患者さんの精密検査・専門的病状評価・治療方針立案を行い、クリニックの先生方にお戻りするという連携について、二十年以上にわたる実績を積み上げて参りました。現在、多くの医療機関からご紹介をいただける現状に、改めて感謝申し上げます。

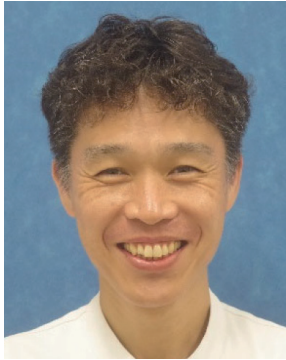
特に呼吸器科においては、睡眠時無呼吸症候群の医療連携に特化した「札幌いびきネットワーク」という地域連携ネットワークが大きな成果を上げてきました。ホームドクターであるクリニックと専門診療病院との垣根を下げるネットワークを作り、札幌の睡眠時無呼吸症候群医療に大きく貢献し、この分野では全国的な知名度をいただくことが出来ました（札幌いびきネットワークについてご興味がありましたら当院にご連絡ください）。

このように、患者さんにとってもクリニックにとっても当院にとっても有意義な診療体制の構築には実績があります。このノウハウを活かし、このたび、新しい領域の医療連携を立ち上げました。

昨今、間質性肺炎の診療の進歩はめざましく、特にリウマチをはじめとする膠原病性間質性肺炎に対しても（呼吸機能検査などの）一定条件を満たせば抗線維化薬の使用が適応拡大になり、しかも（呼吸器科的自覚症状が出る前から）早期発見して早期から治療開始することの意義が明らかになってきています。しかしながら、リウマチ科・膠原病科から呼吸器科への医療連携の垣根が高く、スムーズに進んでいないという声を耳にします。

この状況を打開すべく、このたび当院では「さっぽろ膠原病肺早期発見ネットワーク」を開設いたしました。この件に関する当院の病診連携の様子を明確にし、リウマチ・膠原病患者の診療をされているクリニックの先生方が少ない負担で当院に患者さんを紹介でき、クリニックでの膠原病治療を継続しながら、当科の専門医師が間質性肺炎の評価・治療をすることを骨子としております。当院への紹介形式の簡略化と窓口のシステム化により連携医の負担をさらに減らしました。患者さんへの説明も当院受診後に当科から改めて行います。また、息切れや咳の原因も併せて確認します。肺癌の合併についても併せて検査することが出来ます。

このネットワークが、先生方の御診療のお役に立ち、また患者さんの早期発見早期治療に役立ち、札幌の医療連携の発展に寄与することを願っています。



新たな地域医療体制の 構築に向けて

循環器内科部長
兼 患者サポートセンター
副センター長 **白 井 真 也**

連携医の先生方には日頃より大変お世話になり感謝いたしております。

今回またさらに、先生方にお知らせとご協力のお願いがございます。

近年我が国の地域医療構想の議論や医療計画の見直しが進む中で、診療報酬の改定も次々となされようとしています。その背景にある大きな方向性の一つは先生方もご存知かと思いません、病院と診療所/クリニックの役割分担です。この度も2022年10月1日より具体的な施策の一つとして「選定医療費」の変更・拡大が開始されました（別紙のような当院資料①もご参照ください）。これによりまして外来の診療はいっそう診療所/クリニックの先生方が担われる方向に進むと思われまます。それと同時に我々病院も、○高度に専門的な外来診療 ○入院による精査・治療 ○救急医療などに専念した診療を、という役割に変化・順応していかなくてはならないと考えられます。これらを通し、今後地域の医療体制は大きく変化していくものと思ひます。

当院もその役割を明確化していくことに今後重点的に取り組んで参りたいと考えています。特にこの春からは患者さんにも別紙のような資料②をお渡しして、今後の当院の診療は、入院や救急を主体としていきたい、ということにご理解を求めているところです。病状の落ち着いた患者さんの外来診療を先生方をお願いして外来診療を減らし、その分先生方からのご相談や救急の依頼をより緊密に連携してお受けするような体制を築いていきたいと考えております。連携医の先生方にもこのような当院での取り組みや今後の変革にご理解をいただきたくお願いを申し上げます。

今後のこの地域の新たな医療体制の構築を是非先生方と一緒に進めていければと思ひます。先生方にはご理解とご協力をいただけますよう、何卒よろしくごお願い申し上げます。



KKR札幌医療センター 呼吸器内科に赴任して

呼吸器内科 呼吸器センター長 品川 尚文

いつも多くの患者様をご紹介いただきありがとうございます。また、昨今は逆紹介でのお願いも増えているかと存じますが、ご協力いただいていることに感謝申し上げます。

私は、2022年7月よりKKR札幌医療センター呼吸器内科に赴任いたしました。1996年に旭川医科大学を卒業し、同年4月より北海道大学第一内科に入局。半年間の大学研修の後に、当時の幌南病院に配属となりました。1年間の研修でしたが、消化器科を中心に、循環器科、呼吸器科の症例を研修させていただき、内科医としての土台を築く、貴重な経験を積ませていただきました。2000年10月に北大病院に戻り、それから20年以上にわたり主に肺癌診療に取り組んで参りました。肺癌診療は診断から治療まで大変多くの課題が山積しているわけではありますが、大学病院に戻った当初より、主に気管支鏡を用いた肺癌の診断について取り組んで参りました。特に、気管支鏡ナビゲーションシステムの開発については、2001年から取り組みを始めましたが、途中から医療機器メーカーとの共同開発が始まり、2008年には製品の上市に至りました。その後も数多くの気管支鏡に関する研究の機会に恵まれ、また2008年からは気道狭窄に対するインターベンションも始めて、ステント留置などを行ってきました。

気管支鏡は、消化管で使用する内視鏡を細く小さくしたような構造になっていますが、そのためにコシが弱く、狙ったところに誘導することが難しいこともしばしばあります。目標の部位に気管支鏡を適切に挿入していくためには、内視鏡操作の基本を理解していることが重要であり、私の場合は、研修医1年目の消化器科で教わったことが大変役に立ちました。また、昨今の気管支鏡は更に細径化が進みましたが、これらの細い内視鏡の操作となると、カテーテルの操作と似た部分がたくさんあり、ここでは同じく循環器科で教わった知識が大いに役立ちました。

現在では、1年目の医師があればほど多くの手技を実際に経験するのは難しいと思いますが、ここKKR札幌医療センターで学んだことが、現在の研修医の先生達にとっても今後の診療、研究の土台となって、新たな医療へとつながっていくことを願っています。若い医師の力は地域医療を支えるためにもとても重要です。こうした研修医教育を魅力あるものにするお手伝いができれば、ここで育った若手の先生達を介して、今後の地域の支えを作る恩返しに少しでもつながるのではないかと考えています。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

外来診療担当医師表

*印は予約患者のみ

診療科		月	火	水	木	金		
内科 消化器 呼吸器 循環器 代謝内分泌	午前	1診	小林 良充 第3以外 (消化器・腫瘍内科専門外来)	藤田 淳	山田 有	藤田 淳 第1・3・5	*藤田 淳 (肝臓外来)	
		2診	伊藤 健一郎	萩 喬博	齋藤 拓志	小島 哲弥 (8:30~)	福家 聡	
		3診	佐藤 寿高	福家 聡	篠崎 鮎香	佐藤 寿高	伊藤 健一郎	
		4診	鈴木 奈緒子	山田 有	北原 かおり	鈴木 奈緒子	北原 かおり	
		5診	渡部 拓	葛巻 哲	本多 敏朗	渡部 拓	本多 敏朗	
		6診	神垣 光徳	伊東 直史	白井 真也	神垣 光徳	伊東 直史	
		7診		大平 洋	吉川 修平	大平 洋	白井 真也	
		8診	関 英幸		松園 絵美	関 英幸 第2・4	小林 良充	
		9診	菅井 望	曾我部 進 (消化器・腫瘍内科専門外来)	曾我部 進	小林 良充	曾我部 進	
		10診	新患外来		新患外来	新患外来	新患外来	
受付時間は10時30分迄		午後	予約診療	予約診療	予約診療	予約診療		
					齋藤拓志(予約) 13:30~ *睡眠時無呼吸外来	齋藤拓志(予約) 14:00~ *睡眠時無呼吸外来		
緩和ケア科		午前	(完全予約制)	(完全予約制)	(完全予約制)			
		午後	(完全予約制)	(完全予約制)	(完全予約制)			
小児科		午前	小林 一郎	小林 一郎	縄手 満	小林 一郎	小林 一郎	
			高橋 豊 アレルギー外来			高橋 豊 アレルギー外来	高橋 豊 アレルギー外来	
		午後	小林 一郎	縄手 満	小林 一郎	谷口 宏太	下村 真毅	
			*大倉 有加 アレルギー外来 *縄手 満 こころ外来 *予防接種 (13:30~)	*高橋 豊 アレルギー外来 *予防接種 (13:30~)	*高橋 豊 アレルギー外来 *縄手 満 こころ外来 *心臓外来(第3)	*小林 一郎 リウマチ外来 *縄手 満 こころ外来 乳児健診(予約制)	*縄手 満 こころ外来 *神経外来(第1・2・4)	
外科		午前	休診	佐野 峻司	田村 元	津坂 翔一		
	1診	田村 元			田村 元			
	2診							
	3診	武田 圭佐			水上 達三	桑原 博昭	武田 圭佐	
	4診	今 裕史		今 裕史				
		午後	予約診療・手術	予約診療	手術	予約診療		
整形外科		午前	芝山 浩樹 (上肢)	原谷 健太郎 (脊椎)	重信 恵一 (脊椎)	芝山 浩樹 (上肢)	遠藤 努 (脊椎) (第2・3・4・5)	
受付時間は10時30分迄			浅野 毅 (下肢)	浅野 毅 (下肢)	芝山 浩樹 (上肢) (第2・4・5)	浅野 毅	菅原 悠太郎	
			菅原 悠太郎	山本 励志	北大出張医	山賀 慎太郎	山本 励志	
		午後	予約診療のみ	予約診療のみ	手術			
リハビリテーション科		午前・午後				*予約診療のみ		
皮膚科		午前	田中 有沙	藤村 悠	田中 有沙	*予約診療	田中 有沙	
受付時間は10時30分迄			藤村 悠	田中 有沙	藤村 悠		藤村 悠	
		午後	検査	検査	検査	検査	手術	
泌尿器科		1診 新患・予約外	土屋 邦彦	手術	川口 愛	常勤医 (土屋/川口)	川口 愛	
		2診 予約	川口 愛		土屋 邦彦	北大出張医	土屋 邦彦	
		午後	土屋 邦彦 (予約診療のみ)	手術	川口 愛 (予約診療のみ)	手術	検査	
産婦人科		午前	1診 産科予約	池田 研	石塚 泰也	西 信也	田中 理恵子	木村 敬子
			2診 婦人科予約	加藤 達矢	西 信也	池田 研	木村 敬子	石塚 泰也
		3診 新患・予約外	石塚 泰也	加藤 達矢	木村 敬子	池田 研	石塚 泰也	西 信也
		午後	婦人科	手術	手術	手術	手術	
眼科		午前	野田 友子	野田 友子	千葉 麻夕子	*予約診療のみ (野田・松本・千葉)	野田 友子	
受付時間は10時30分迄 木曜は予約診療のみ			松本 悠介	松本 悠介	松本 悠介		松本 悠介	
		午後	千葉 麻夕子	千葉 麻夕子	千葉 麻夕子	予診・検査	千葉 麻夕子	
			手術・予約診療	手術・予約診療	手術	手術・予約診療	手術・予約診療	
耳鼻咽喉科		午前	矢島 諒人	休診(手術)	矢島 諒人	百島 尚樹	小林 一豊	
受付時間は10時30分迄			百島 尚樹		高橋 亜由美	高橋 亜由美	手術・予約診療	
		午後	検査		検査	予約診療	手術	
麻酔科		午前	担当医 (術前診療のみ)	担当医 (術前診療のみ)	担当医 (術前診療のみ)	担当医 (術前診療のみ)	担当医 (術前診療のみ)	
脳神経外科		午前	北大出張医	加藤 正仁	休診	休診	加藤 正仁	
		午後	北大出張医	加藤 正仁	加藤 正仁		加藤 正仁	
心臓血管外科		午前 (新患・予約)	伊藤 天貴	休診(手術)	予診診療	佐藤 公治	休診(手術)	
火・木曜のみ診療		午後 (予約)	休診(手術)			予診診療		予診診療
放射線科		午前	永倉 久泰	小塚 陽	永倉 久泰	永倉 久泰	永倉 久泰	
		午後	永倉 久泰	永倉 久泰	永倉 久泰	永倉 久泰	永倉 久泰	